

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 7 - 1	事業名	(19) 地域資源利活用促進支援事業												
事業概要															
<p>塩竈市では、良質なメバチマグロのブランド化（「三陸塩竈ひがしもの」）や、「かまぼこ」をはじめとした水産加工品等、水産物が経済の重要な役割を担っている。しかし、東日本大震災により、特定第3種漁港であり、マグロ、キンメダイ等の水揚げの基幹漁港として重要な役割を果たしている塩釜漁港をはじめとする市内の漁港及びその背後の漁業集落は壊滅的な被害を受けた。</p> <p>市内の水産業は震災後、漁港の復旧により徐々に回復の兆しを見せてはいるが、震災を機に廃業した漁業者も多く、震災以前より生産量が減少し漁業経営は厳しい状況となっている。また、流通や加工等の関連産業においても震災以降に販売ルートが一時的に途絶え、従業員が地域外へ流出したこともあり、売上げが低迷したままとなっている。このような状況から塩竈市の水産業振興策を早急に講じていく必要がある。</p> <p>本事業では、塩竈市の漁業集落の復興を加速させる観点から漁業関係者の所得向上を目的に、塩竈市の漁業の実態や流通・加工の状況などを踏まえ、塩竈市の有する水産業・漁村の役割に対する消費者の理解と関心の増進、塩竈市の水産物の魅力や安全性を的確に消費者に伝えることによる消費の拡大、観光・交流の拠点となる場の創出を通じ、塩竈市水産物の販売促進計画を策定するものである。</p> <p>[事業内容]</p> <p>(1) 塩竈市水産物販売促進計画の策定</p> <p>①大消費地への販路拡大計画の策定</p> <p>②地産地消への取組計画の策定</p> <p>③新魚市場展示スペース計画の策定</p> <p>(2) 新魚市場展示スペース設計業務</p> <table border="0" data-bbox="252 1227 1134 1350"> <tr> <td>【事業費】</td> <td>15,131</td> <td>千円</td> <td>(1)+(2)</td> </tr> <tr> <td> 計画策定調査委託費</td> <td>5,886</td> <td>千円</td> <td>(1)</td> </tr> <tr> <td> 設計業務委託費</td> <td>9,245</td> <td>千円</td> <td>(2)</td> </tr> </table> <p>[基幹事業との関係]</p> <p>・基幹事業：C-5-7-1</p> <p>大消費地への販路拡大戦略や地産地消への取り組み戦略により、塩竈市の水産物の販売が促進され、また、塩竈市新浜地区に整備中の新魚市場の見学者スペースに塩竈市水産物の情報発信拠点を整備することで、施設を訪れる消費者の水産物への関心を高め、塩竈市水産業の信頼性の向上、魚価や消費量の増加等を図り、これにより漁業集落の復興を加速させるものである。</p> <p>[背景]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>塩竈市は、生鮮マグロ水揚げ基地として全国に知られており、近年は秋から水揚げされるメバチマグロを「三陸塩竈ひがしもの」としてブランド化し販路拡大に努めています。また、かまぼこ等の水産練り製品の出荷も盛んで日本有数の生産量を誇っており、カキ・ワカメ・コンブといった浅海養殖漁業も盛んに行われ、水産業・水産加工業は本市の基幹産業となっています。東日本大震災後、復旧・復興により施設等のハード整備には一定の目途がたったと感じているところですが、低迷がつづく本市の産業・生業再生に向けたソフト事業を早急に取組む必要がある。</p> </div>				【事業費】	15,131	千円	(1)+(2)	計画策定調査委託費	5,886	千円	(1)	設計業務委託費	9,245	千円	(2)
【事業費】	15,131	千円	(1)+(2)												
計画策定調査委託費	5,886	千円	(1)												
設計業務委託費	9,245	千円	(2)												

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。